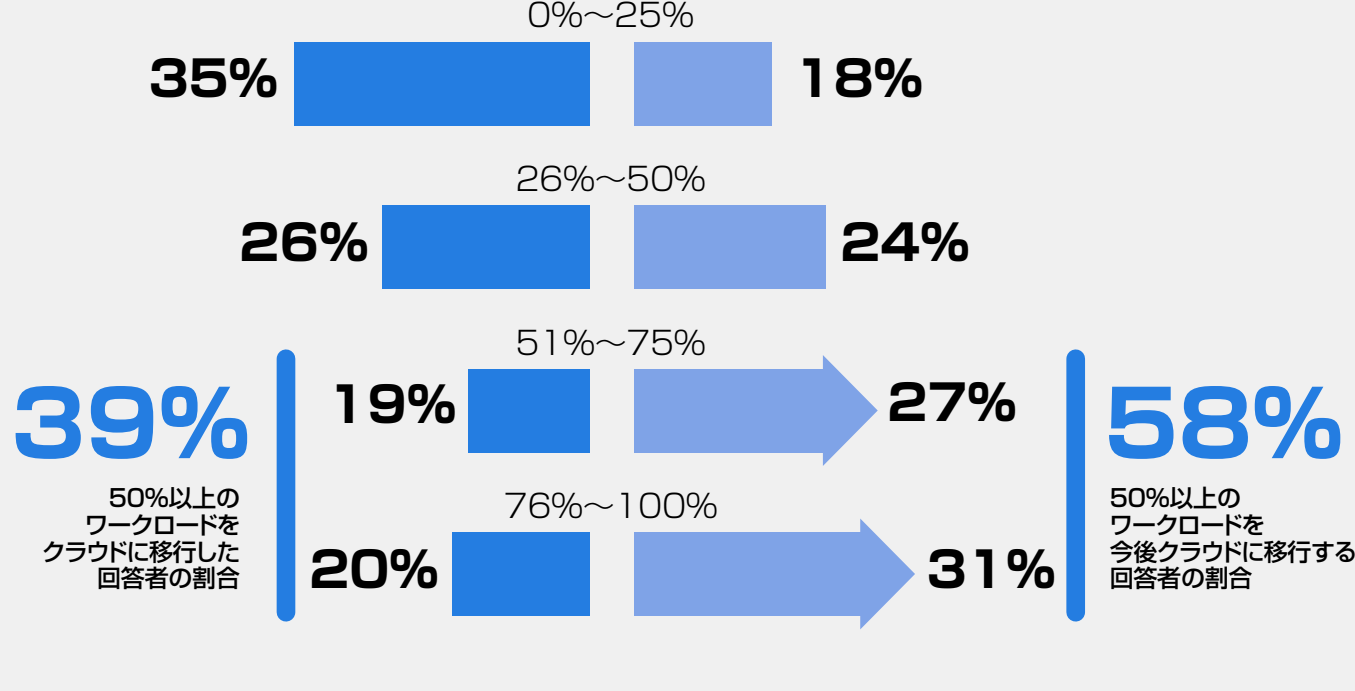


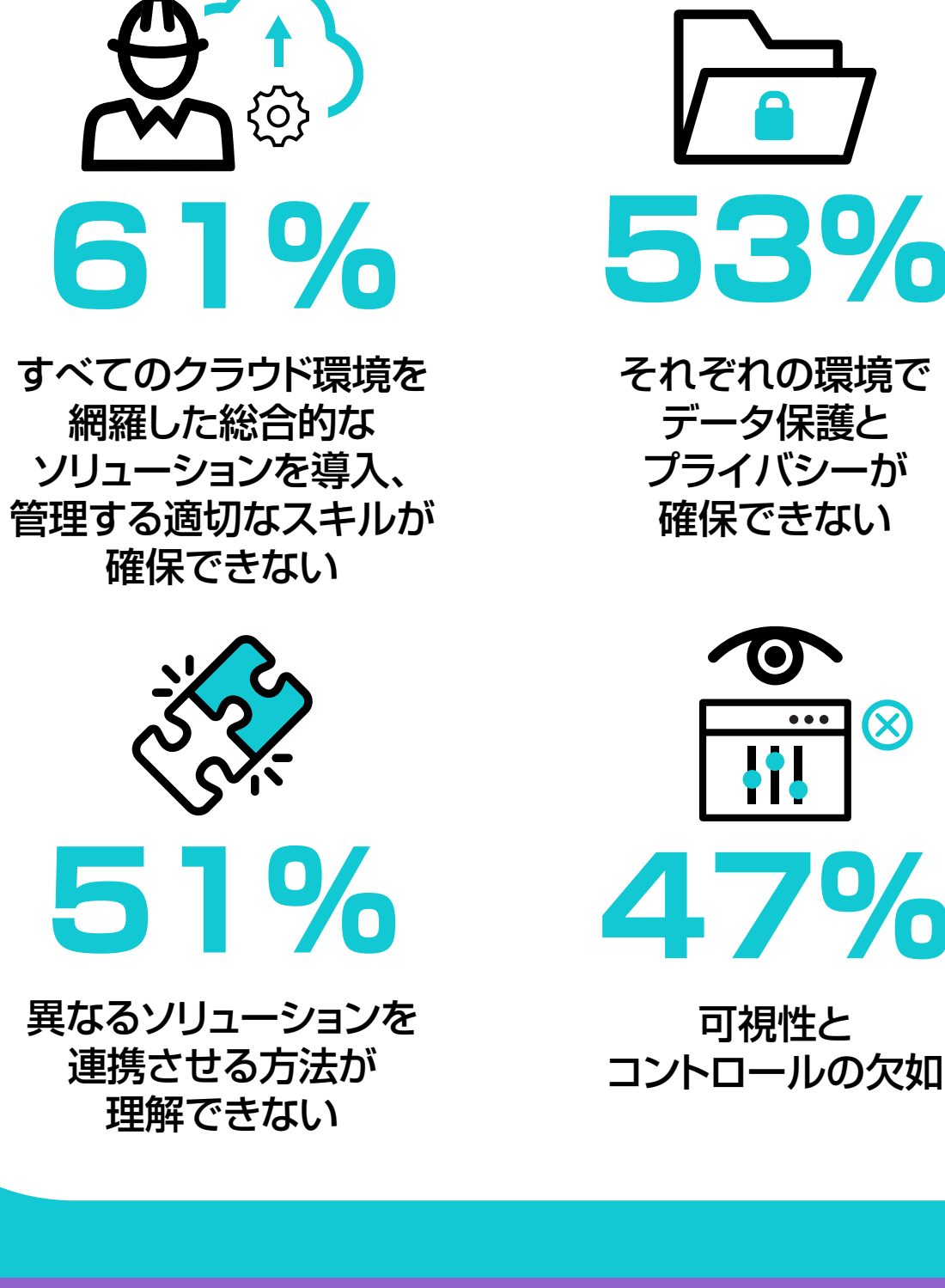
クラウドセキュリティの運用課題を克服するには

[詳細を見る](#)

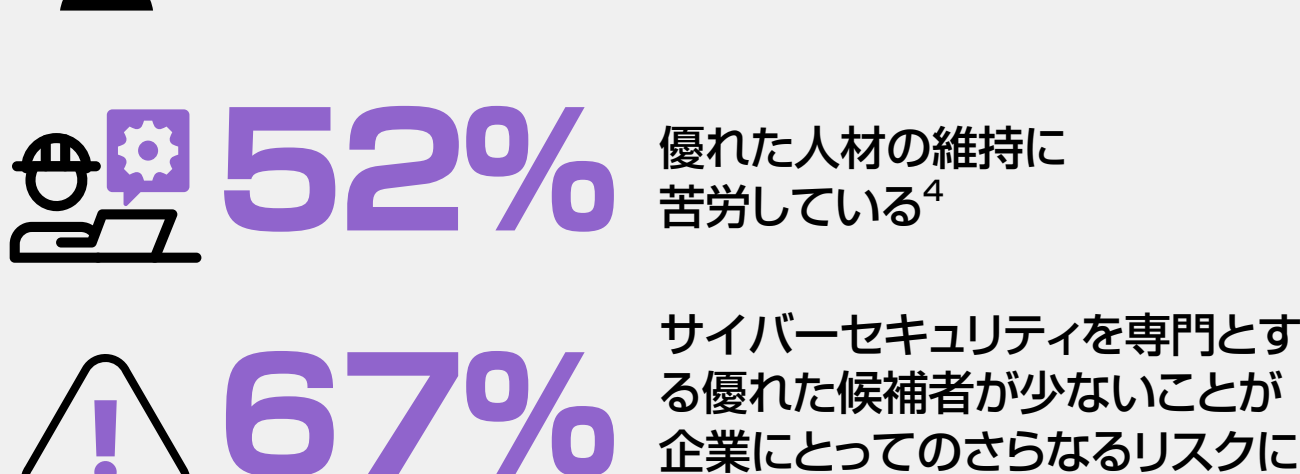
企業は、クラウドへのワークロード移行を急ピッチで進めています。最新の調査では、回答者の39%がワークロードの半分以上をクラウドに移行済みで、58%が今後1年から1年半の間にこのレベルを達成する予定と回答しています。¹



ところが、アプリケーションのデプロイメントを次のレベルに進めたいと考えているにも関わらず、多くの企業や組織は、デジタルアクセラレーションの目標達成を阻む多くの課題に直面しています。²



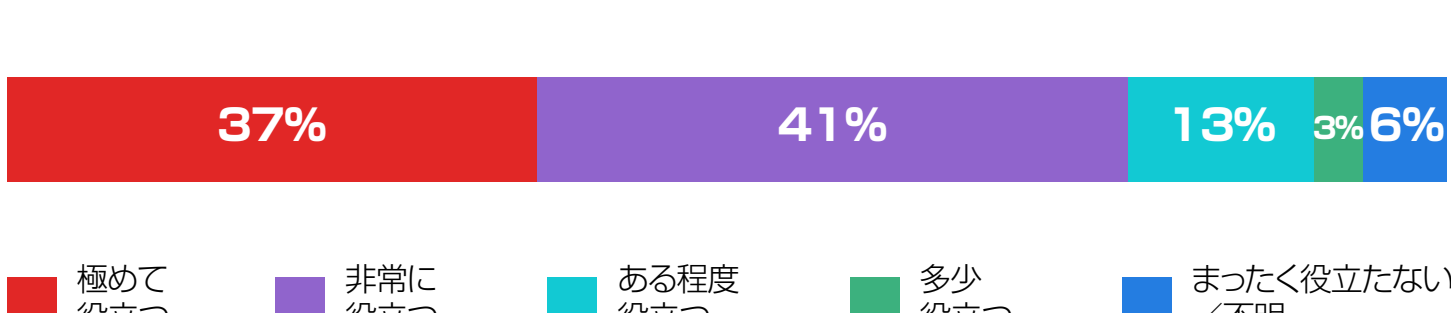
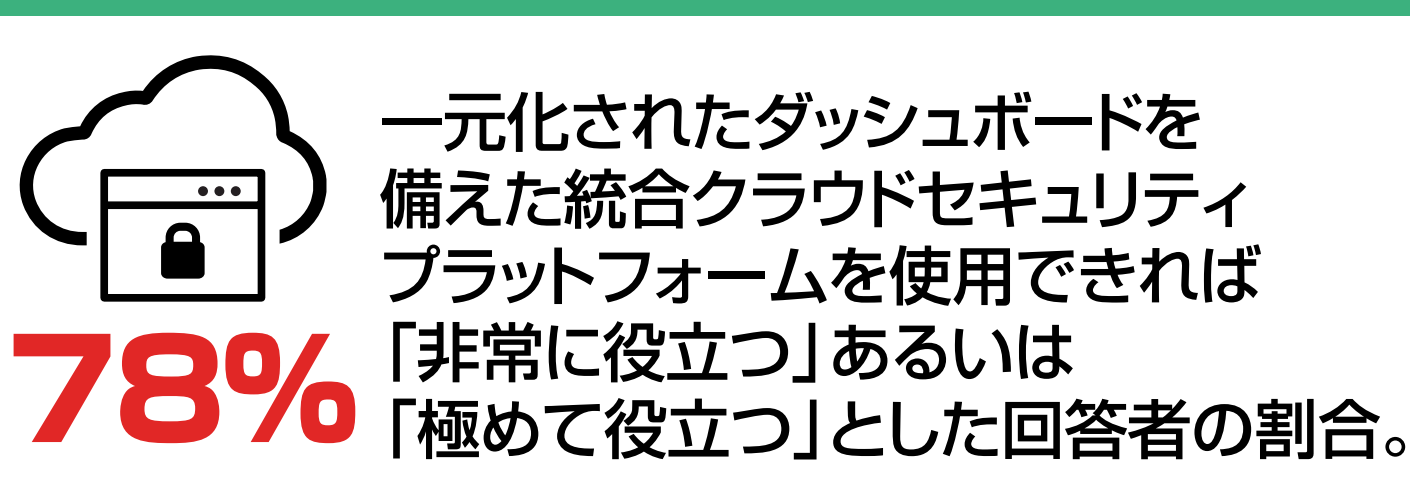
事実、サイバーセキュリティの専門知識を持つ優れた人材が不足している点が企業にとって最大の懸念であり、ワークロードやクラウド環境保護能力におけるリスクとなっています。



企業が悪いわけではない!

解決方法は？

- 1 クラウドセキュリティプラットフォームを導入する。
- 2 クラウド全体でプラットフォームをクラウドネイティブな統合にしっかり対応させる。
- 3 クラウドネイティブなプラットフォームから、優先順位付けされた³ 実用的なインサイトが提供され、シンプルなクラウドセキュリティ運用を実現できるようにする。
- 4 理想としては、クラウドネイティブなプラットフォームが⁴幅広いソリューションと連携して機能し、統合された素早いレスポンスを得られるようにする。



フォーティネットでは摩擦のないクラウドネイティブな保護を実現

フォーティネットは、FortiCNPでクラウドアプリケーションやワークロードのデジタルアクセラレーションを実現する企業をサポートします。すべてのクラウド導入環境の緊密な統合、さらにFortinet Security Fabricとの統合によってクラウドネイティブな保護を実現します。

- 1 特許取得済みのFortiCNP Resource Risk Insights (RRI)により優先順位付けされ、コンテキスト化された実用的なリスクインサイトを提供
- 2 Fortinet Security Fabricと連動して素早く応急処置を実施し、インパクトの大きい脅威をブロック
- 3 FortiGuard Labsの業界をリードする脅威インテリジェンスによって、クラウドデータへの継続的なスキャンと監視を実施
- 4 エコシステム統合による直感的でシームレスなクラウドインフラストラクチャのライフサイクル管理

FortiCNPが実用的なインサイトでどのようにシンプルなクラウドセキュリティ運用を実現するか、ぜひ実際にお確かめください。

[詳細を見る](#)